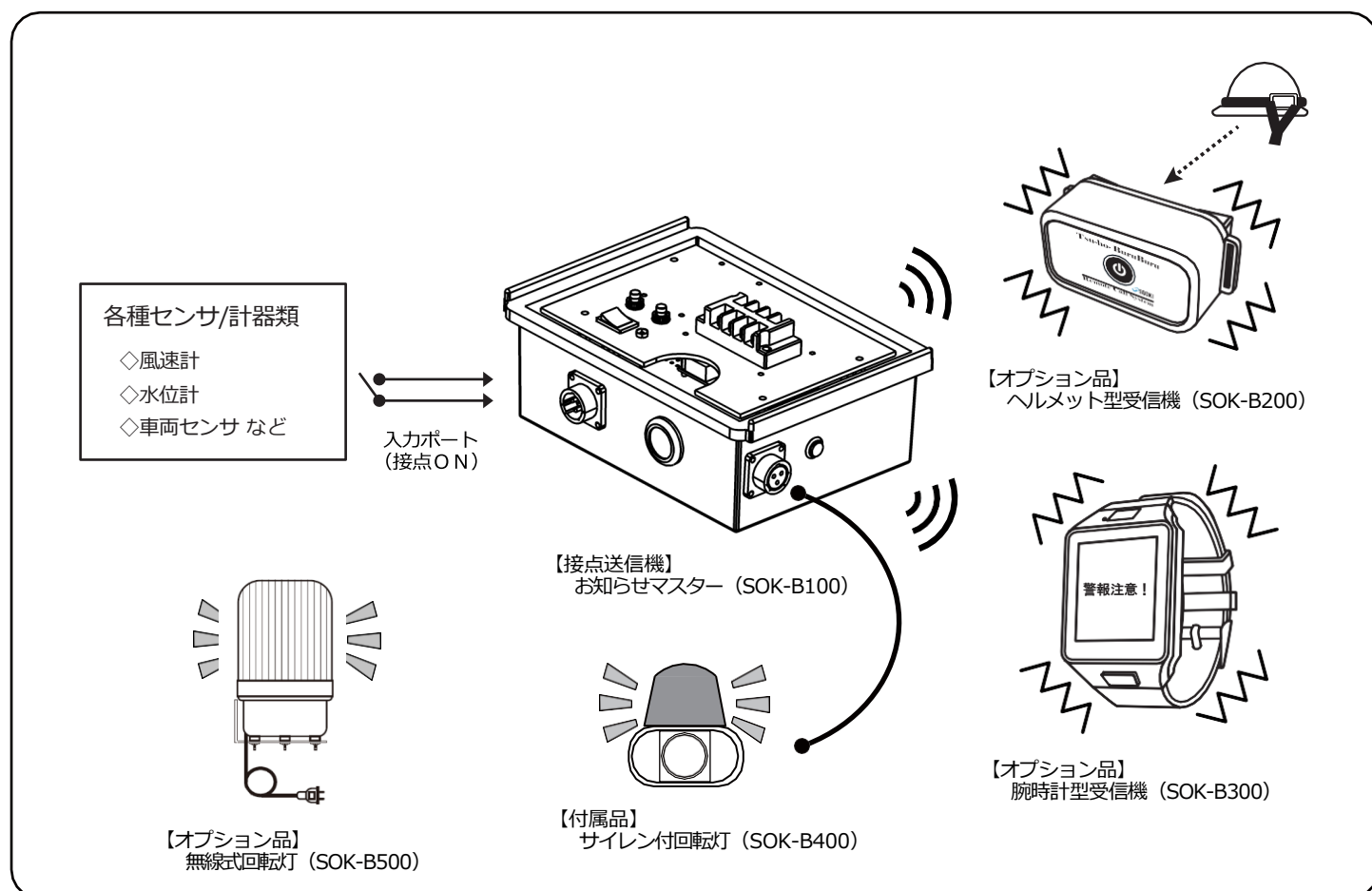




作業員安全管理システム お知らせマスター 取扱説明書

第二版



SOOKI 株式会社ソーキ

<https://sooki.co.jp/>

テクニカルサポート  **0120-856-986**

【平日（土日祝除く）8：50～17：30】

営業所 札幌 / 仙台 / 東京 / 静岡 / 名古屋 / 大阪 / 広島 / 福岡

本社 〒550-0005 大阪市西区西本町1-15-10 辰野西本町ビル13F

関東機材・技術センター 〒134-0086 東京都江戸川区臨海町2-3-18

本部 〒104-0033 東京都中央区新川1-8-6 秩父ビルディング5F

関西機材・技術センター 〒660-0083 兵庫県尼崎市道意町5-40-1

【目次】

【1】 <u>重要事項説明</u>	2～3
【2】 <u>製品説明</u>	
1-1. システム概要.....	4
1-2. システム構成図.....	4
2. 商品基本構成図（各部の名称）	5～7
【3】 <u>設定方法</u>	
1. ペアリング設定（ヘルメット型受信機）	8
2. ペアリング設定（腕時計型受信機）	9
3. ペアリング設定（無線式回転灯）	9
4-1. 接続センサの種別（無電圧）	10
4-2. 接続センサの種別（有電圧 DC5V）	10
4-3. 接続センサの種別（有電圧 AC100V）	10
【4】 <u>動作確認</u>	
1. 確認手順.....	11
2-1. 送信機の設置方法（推奨）	12
2-2. 送信機を複数台ご使用の場合.....	12
3. 正常に動作しない場合.....	13
【5】 <u>メンテナンスについて</u>	13
【6】 <u>充電方法</u>	14
【7】 <u>主な仕様</u>	
1. 製品の主な仕様.....	15～17
2. 無線送信の仕様.....	18
【8】 <u>移送上の注意事項</u>	19

【1】重要事項説明

安全にお使いいただくために

この取扱説明書は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため重要な内容を記載しています。以下の内容をよくお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、 人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 してはいけない内容	<ul style="list-style-type: none"> ◇分解や改造をしない 分解、改造やケーブルの被覆を切って他の機器の電源を取るとは行わないようにしてください。故障や火災、感電、事故の原因となります。 ◇電源の定格を超えて使用しない 発熱による火災の原因となります。 ◇濡れた手で触らない 感電の原因となります。 ◇高温になる場所に機器を設置しない 発火、破裂、故障、火災の原因となります。 ◇ケーブルに傷をつけない ケーブルに重いものを乗せた場合や熱器具に近づけた場合、火災や感電の原因となります。また、ケーブルにキズが付いたままご使用になると、本機内部に湿気や水が入り込み、故障や火災の原因となります。 ◇不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。機器が落下したり倒れたりすると作業の妨げとなり事故の原因となります。 ◇作業中や走行中は機器の操作を行わない 必ず安全な場所で機器の操作を行ってください。
 注意しなければならない内容	<ul style="list-style-type: none"> ◇異常・故障時は直ちに使用を中止し電源を切る 煙が出た場合や異常なおいや音がした場合は直ちに使用を中止し、電源を切ってください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。 ◇濡れた状態で充電しない 腕時計型受信機やヘルメット型受信機は濡れた状態で充電しないでください。感電や故障、火災の原因となります。 ◇ケーブルは高熱になる部分を避けて配線を行う ケーブル類の被覆が溶けてショートし、故障や火災、事故の原因となります。

	<div style="text-align: center;">  警告 </div> <p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。</p>
<div style="text-align: center;">  </div> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">注意しなければならぬ内容</p>	<p>◇取り付け・配線作業後は、各機器が正常に動作することを確認する 接続機器が正常に動作しないと、事故の原因となります。</p> <p>◇長時間使用しない場合は、ACアダプターやケーブルを外す 長い期間使用がない場合は、ACアダプターやケーブルを外してください。 漏電や火災、故障の原因となります。</p> <p>◇各種センサとお知らせマスターの取り付けは安全を確認して使用する 故障や火災、事故の原因となります。</p>
	<div style="text-align: center;">  注意 </div> <p>この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の可能性あります。</p>
<div style="text-align: center;">  </div> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">注意しなければならぬ内容</p>	<p>◇電源が入った状態で接続ケーブルを抜き差ししない 機器を移動させる時など、移動させる前に必ず電源を切ってから接続ケーブルなどを外してください。火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>◇雨天時の使用は水滴に注意する 腕時計型受信機やヘルメット型受信機、お知らせマスターは防塵・防滴機能を有しておりますが、雨天にて使用される場合は、水滴がついたままでは操作は行なわないでください。水が侵入して故障の原因となる可能性がございます。</p> <p>◇腕時計型受信機やヘルメット型受信機に過度な力を加えない・落下させない 機器の落下や過度な力を加えることは、液晶画面や内部基板などを破損させ故障の原因となります。</p> <p>◇腕時計型受信機やヘルメット型受信機の過充電、完全放電は避ける バッテリーは過充電や完全放電により劣化が急激に進むため、バッテリー残量がなくなるまえに充電を行い、満充電になれば速やかに給電を停止してください。</p>

レンタルにあたっての契約内容（注意事項）

レンタルいただく上での契約内容（注意事項）に関しましては、弊社ホームページもしくは配布カタログにてご案内しております「レンタル約款」の通りです。
 詳しくはそちらをご確認ください。

機材の不具合・ご不明点が発生した場合

レンタルいただいている中で、機材の不具合・ご不明点等が発生した場合は、取扱説明書の表紙に記載しております電話番号へご連絡ください。

本製品は安全確保等への補助具としての使用を前提としており、生命の安全を保証するものではありません。

【2】製品説明

1-1. システム概要

◇お知らせマスターとの連動で、離れた場所にいる作業員にヘルメット型受信機（音と振動）または腕時計型受信機（振動とメッセージ表示）等で警報を伝える無線システムです。

※腕時計型受信機とヘルメット型受信機、無線式回転灯は併用することも可能です。

◇1台のお知らせマスターに対して、通信接続できる受信機は無制限となります。

※受信機を併用した場合

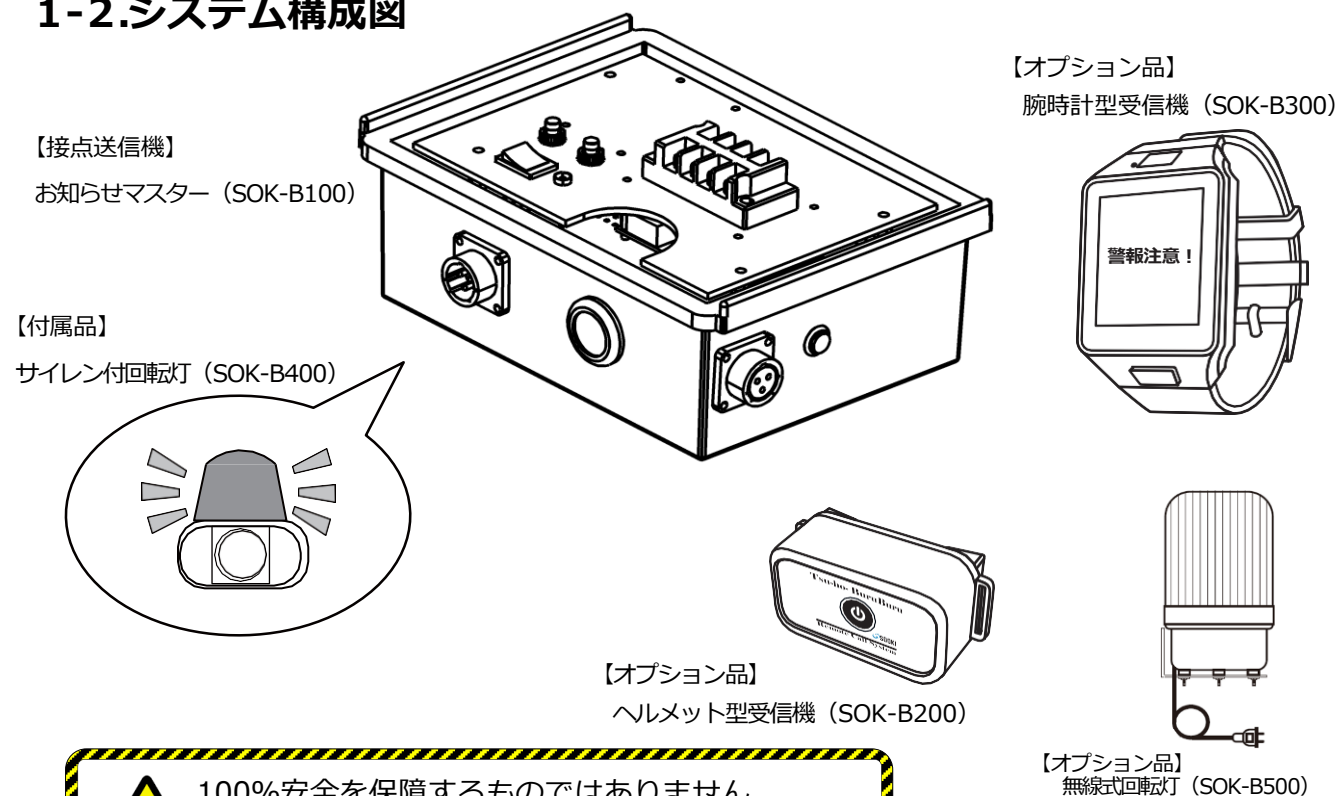
お知らせマスター：1台 → 腕時計型受信機：N台 + ヘルメット型受信機：N台

◇お知らせマスターから伝送された接点入力情報を受信すると、振動と音やメッセージで情報を通知しますが、次のお知らせマスターの接点入力情報を受信できるのは、受信機の振動を停止してから『約10秒後』となります。

※受信内容や送信環境により、次の受信までに10秒以上かかる場合がありますがご了承ください。

※また、受信機は振動を停止しないかぎり時間に関係なく、次の受信はできなくなりますのでご注意ください。

1-2. システム構成図

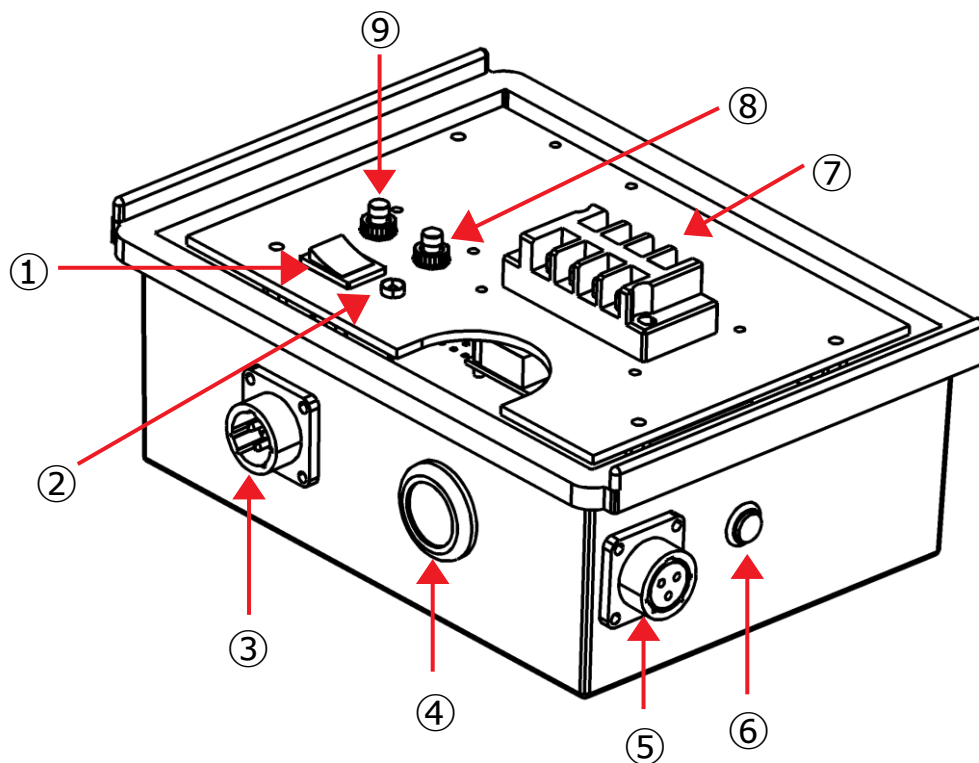


100%安全を保障するものではありません。
安全管理補助機器としてご使用ください。

2.商品基本構成図（各部の名称）

下記の構成品をご確認ください。

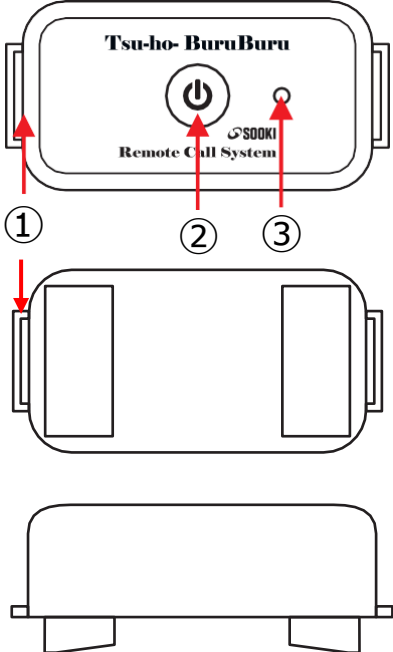
【接点送信機】 お知らせマスター（SOK-B100）



①	電源スイッチ	電源を入切するためのスイッチです
②	電源LED	電源「入」の時に点灯します
③	電源入力	AC100V入力 ※商用電源を使用してください 専用の電源ケーブルをご利用ください
④	ケーブルキャップ	十字の切込みより配線を引き込んでください
⑤	回転灯出力	付属の専用回転灯を接続します
⑥	テストボタン	受信機とのペアリング確認時、また手動での警報にご使用いただくことが可能です
⑦	入力端子	有電圧接点(1(+5V)、2端子(-))、無電圧接点(3、4)
⑧	メンテナンスボタン	メンテナンス用のボタンです。※ご使用頂けません
⑨	ペアリングボタン	ペアリングの際に使用します

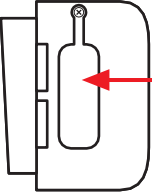
【オプション品】 ヘルメット型受信機（SOK-B200）

【表面】



① ② ③

【側面】



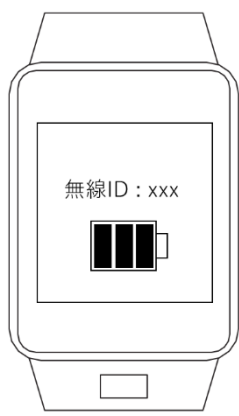
④

※ ヘルメット型受信機は自動停止いたしません。
各作業員の方で停止操作を行う必要があります。

①	ヘルメット装着用ベルト通し穴	
②	電源スイッチ (停止ボタン)	1回押し(電源ON)
		長押し(電源OFF) ※5秒長押し
		電源OFF時に長押し ※10秒長押し (ペアリングモードに移行)
		警報中、1回押すと振動が停止 ※警報発生時、5秒間は必ず振動します
③	LED	赤点灯(電源ON・充電完了時)
		赤点滅(充電中・ペアリング中)
		消灯(電源OFF)
④	USB端子	充電に使用するUSB-C端子 (使用時にはゴムカバーで保護してください) ※充電器は付属品を必ず使用してください

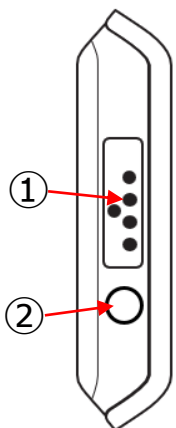
【オプション品】 腕時計型受信機（SOK-B300）

【表面】



無線ID : xxx

【側面】



① ②

①	マグネット式 充電端子	充電に使用するマグネット式のUSB充電 ※充電器は付属品を必ず使用してください
②	警報停止ボタン (画面表示)	1回押すと、通常画面が表示 (無線IDおよび充電残量表示)
		警報中、1回押すと振動が停止 ※警報後、約20秒で自動停止します
		長押し 約8秒 : 設定モード (使用しません) 約16秒 : 電源OFF

■基本的な液晶表示：

ペアリングされている送信機のIDと電池残量
が表示されています。

※通常、画面表示は消灯。

電池残量

3本：100% ～ 70%

2本：70% ～ 30%

1本：30% 以下 (充電を推奨)

【通常画面】



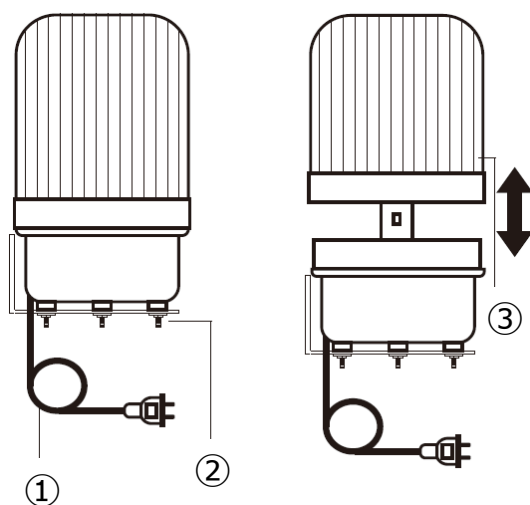
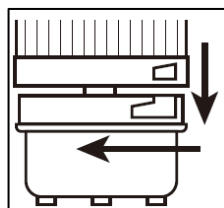
無線ID : xxx

【警報画面】

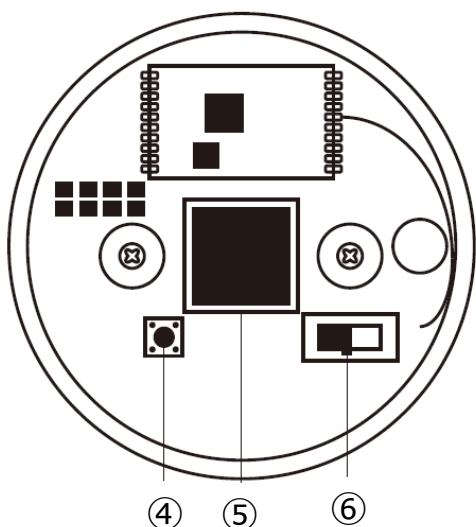


警報注意！

【オプション品】 無線式回転灯（SOK-B500）



※回転灯カバーのはめ込みのイメージ図
 ※回転灯カバーのはめ込みには向きがあります。
 貼り付けられたシールを
 基準に回転灯カバーを取り付けてください。



① 電源ケーブル	AC100V入力 ※商用電源を使用してください
② 取り付け足	製品と台座金具を固定するものです 台座金具に対して、付属のクランプを ご使用いただけます
③ 回転灯カバー	防水性能の保持するため、カバーを凹凸に合 わせてしっかりと締めてください
④ ペアリングボタン	送信機とのペアリングに使用します 詳しくはP.9をご確認ください
⑤ LED	警報中：警報パターンで点灯します ペアリング時：赤色点滅します
⑥ 音量調節用 スライドスイッチ	音量調節用のスライドスイッチです 左：音量大、中：音量小、右：音なし (音量大：約85dB 音量小：約80dB)

※ヘルメット型受信機、腕時計型受信機および無線式回転灯は併用が可能です。
 複数種類・複数個のご使用をご希望の場合は、本取扱説明書表紙のテクニカル
 サポートまでお問い合わせください。

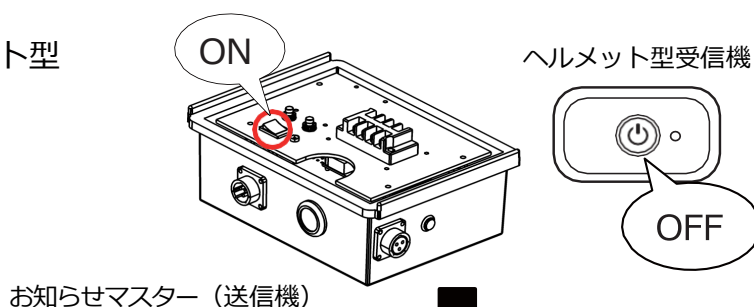
(在庫の関係上、ご使用可能な機材の数に制限がある場合があります。ご了承ください。)

【3】 設定方法

1. ペアリング設定（ヘルメット型受信機）

※ヘルメット型受信機のみ入替・追加でご手配させていただいた場合、下記の手順でペアリング設定を行ってください。（送信機とヘルメット型受信機を一緒に出荷した際は、ペアリングは完了しております。）

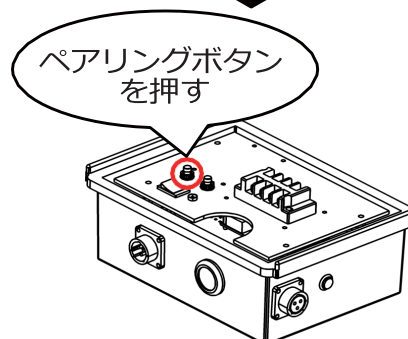
- ①お知らせマスターの電源がON、ヘルメット型受信機の電源がOFFになっていることをご確認ください。



- ②ヘルメット型受信機の電源ボタンを10秒以上長押しした後、電源ボタンを離します。電源ボタンを離すとLEDが赤く点滅します。なお、複数のヘルメット型受信機をペアリングする場合は、台数分②の動作を繰り返します。

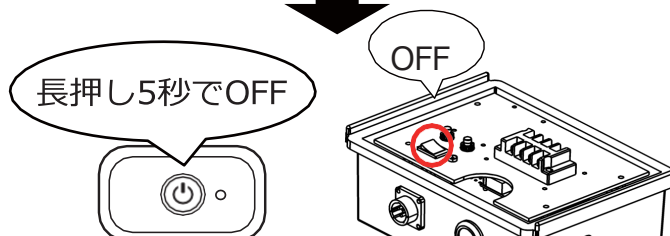


- ③お知らせマスターのペアリングボタンを押します。

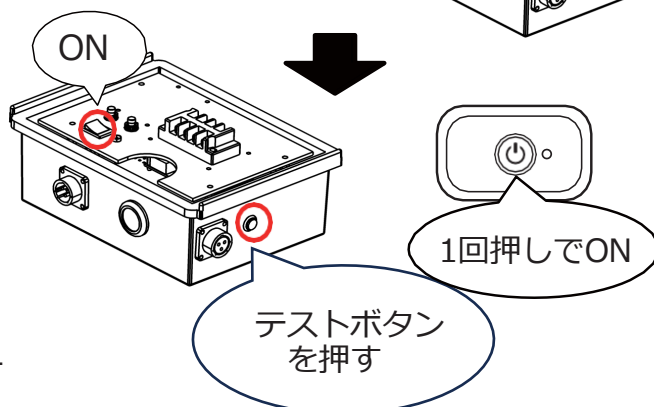


- ④ヘルメット型受信機のLEDが『赤く点灯』、もしくは『消灯』に変わったら、ペアリング完了です。電源ボタンを5秒以上長押しして、電源をOFFにしてください。

あわせて、お知らせマスターの電源もOFFにする。



- ⑤お知らせマスターとヘルメット型受信機の電源をONにし、お知らせマスターのテストボタンを押してください。ヘルメット型受信機の音が鳴り、振動することを確認してください。（とめる際は1回押し/5秒間は音・振動は止まりません）

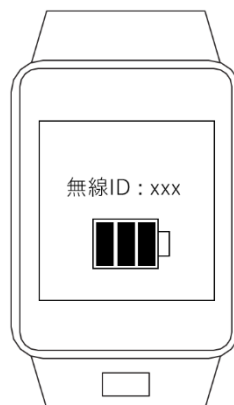


2. ペアリング設定（腕時計型受信機）

本商品は出荷前に設定いたします。
台数の追加・入替が生じた際はお問い合わせください。

追加で
あと〇台ほしい！

⇒お問い合わせください



3. ペアリング設定（無線式回転灯）

※無線式回転灯のみの入替・追加でご手配させていただいた場合、下記の手順でペアリング設定を行ってください。（お知らせマスターと一緒に出荷した際は、ペアリングは完了しております。）

- ①無線式回転灯の回転灯カバーを取り外し、基板上のペアリングボタンを押し込んだまま電源プラグをAC100V 50Hz/60Hzコンセントに挿入してください。

- ②①の操作後、LEDが点滅していることを確認してください。

- ③お知らせマスター送信機の電源を入れ、お知らせマスター送信機のペアリングボタンを押してください。

- ④無線式回転灯のLED点滅が消灯したことを確認した後、無線式回転灯の電源プラグを抜いてください。また、送信機は電源をOFFにしてください。

- ⑤無線式回転灯の回転灯カバーを正しく取り付けた後に、再度無線式回転灯とお知らせマスター送信機の電源を入れ、テストボタンにて、無線式回転灯がペアリングされたことを確認してください。

④のペアリングボタンを押しながら、電源を入れる

ペアリングボタン
を押す

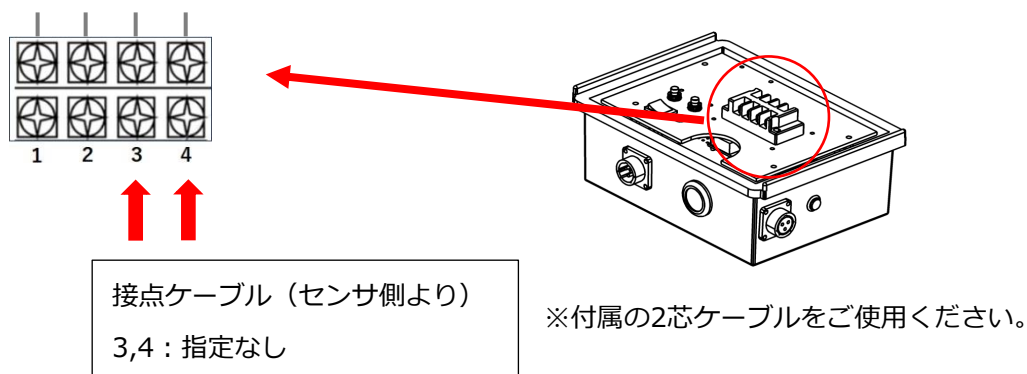
OFF

OFF

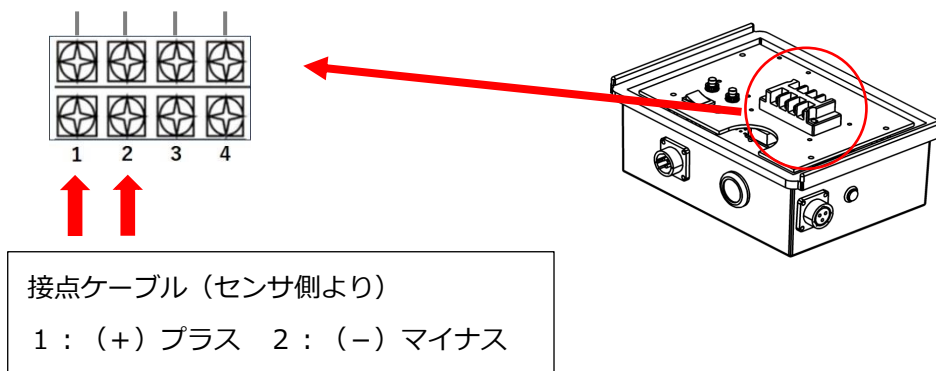
ON

テストボタン
を押す

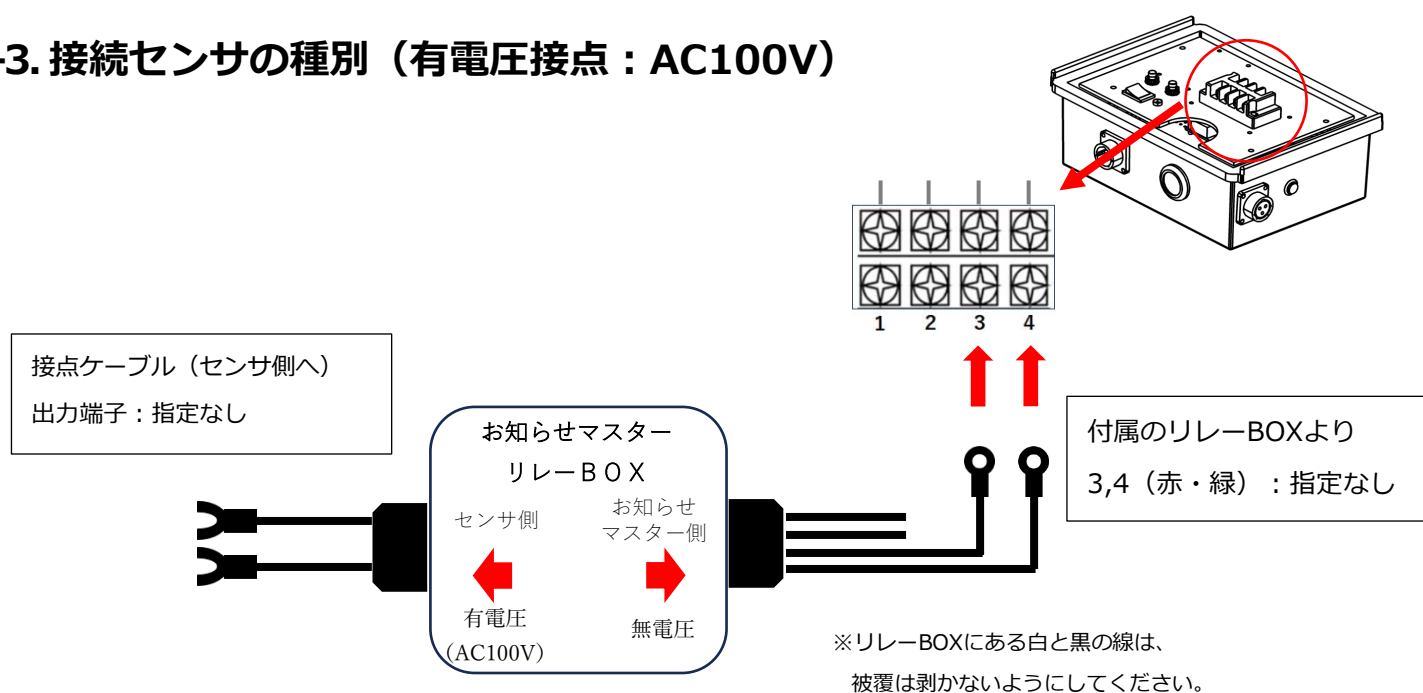
4-1. 接続センサの種別（無電圧接点）



4-2. 接続センサの種別（有電圧接点：DC5Vまで）



4-3. 接続センサの種別（有電圧接点：AC100V）

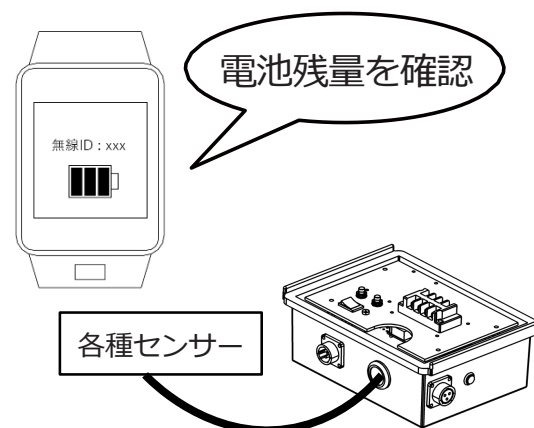


【4】動作確認

各種機器の設置が完了し、腕時計型受信機やヘルメット型受信機が満充電になったら、ご使用前に必ず正常に動作するかをご確認ください。

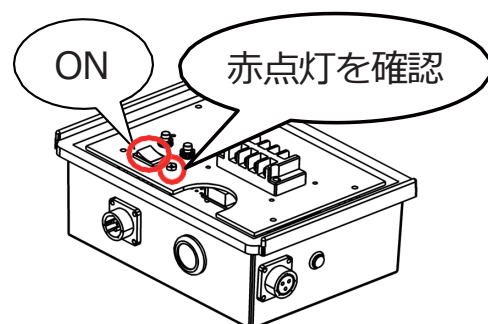
1. 確認手順（腕時計型受信機とヘルメット型受信機使用時）

- ①腕時計型受信機の液晶に、通常画面（電池残量）が表示されるかを確認してください。



- ②お知らせマスターと組み合わせる各種センサがケーブルで接続されているかを確認してください。

- ③お知らせマスターの電源をONにしてLEDが赤く点灯するかを確認してください。



- ④ヘルメット型受信機の電源をONにしてLEDが赤く点灯するかを確認してください。



- ⑤各種センサを稼働（接点をON）させると、腕時計型受信機の液晶画面に警報メッセージが表示され、振動が発生するかを確認してください。

振動の止め方：横のボタンを押してください。

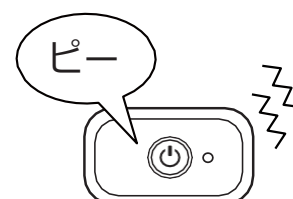
※警報を受けてから5秒間は必ず振動し続けます。



- ⑥各種センサを稼働（接点をON）させると、ヘルメット型受信機から振動と音が発生しているかを確認してください。

振動・音の止め方：真ん中のボタンを押してください。

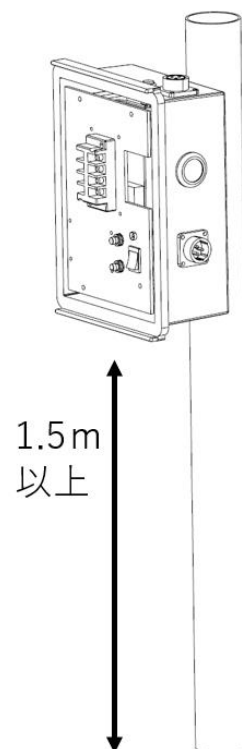
※警報を受けてから5秒間は必ず振動し続けます。



2-1. 送信機の設置方法（推奨）

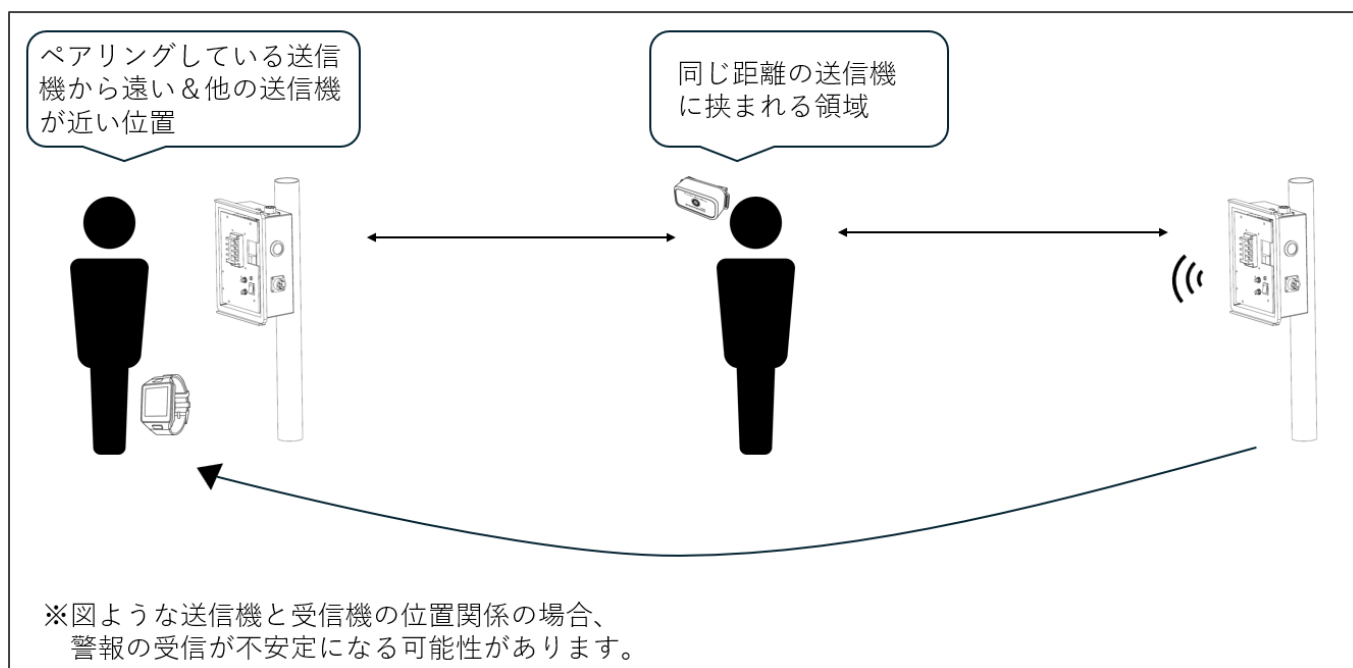
送信機本体を、付属の本体用単管クランプを2つ使用して単管パイプへ固定する等、地面から1.5m以上の高さの位置に設置してください。

※送信機本体を低い位置に設置しますと、通信可能距離が狭まる恐れがございます。



2-2. 送信機を複数台ご使用の場合

送信機を複数台ご使用の場合、下記のような位置関係においては、**電波の干渉**により受信が行われない可能性がありますので、ご注意ください。



※送信機の同時使用数は、3台までを推奨しています

3. 正常に動作しない場合

正常に動作しない、または、異常な動作状態となった場合は以下の項目をご確認ください。

症状	原因	解決方法
お知らせマスターのLEDが点灯しない	電力または電源配線が確実に接続されていない、または断線している	電源配線を接続する 断線している場合は配線を交換する
ヘルメット型受信機のLEDが点灯しない	電源がONになっていない	電源をONにする
	バッテリー残量が『0』	充電を行う
お知らせマスターに接続しているセンサーの接点がONになっても、受信機が反応しない	配線が確実に接続されていない、または断線している	配線を接続する 断線している場合は配線を交換する
	お知らせマスターと各種受信機がペアリングされていない	ペアリングを行う ※7ページ参照
上記に問題がないにもかかわらず、送信側からの伝送信号を受信機側が受信しない	電波干渉により妨害されている	妨害と思われる場所や発生源と思われる機器から遠ざかる
	高ノイズにより妨害されている	
	遮蔽物により妨害されている	
腕時計型受信機の液晶が表示されない	バッテリー残量が『0』	充電を行う

上記をご確認いただいても問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。 【テクニカルサポート TEL：0120-856-986 / 平日 8：50～17：30】

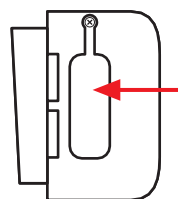
【5】メンテナンスについて

- ◇水などに濡れた場合は、直ぐに乾いた布などで拭きとって清潔にしてください。
- ◇埃が溜まった時は、エアアなどで吹き飛ばしてください。
- ◇本製品をアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性の薬品やアルコールが入ったウェットティッシュで拭くのは厳禁です。
- ◇本製品やケーブル、装着ベルトなどは、定期的に点検を行ってください。
- ▲本製品は電子機器ですので、高温多湿はなるべく避けてください。
- ▲ヘルメット型受信機は防滴ランクIPX5相当ですが、雨天時は市販の密閉式のパウチ袋やヘルメットカバーなどに入れてご使用することをおすすめします。
- ※凍結の場合は、動作しなくなる可能性がありますのでご注意ください。
- ◆ヘルメット・腕時計型受信機に搭載しているリチウム充電電池は、火気厳禁です。
- ◆リチウム充電電池は充放電で約1000回が目安です。

【6】 充電方法

【オプション品】 ヘルメット型受信機(SOK-B200)

【側面】



USB-C端子

ヘルメット型受信機の横にUSB-C端子がございます。
こちらへ付属の充電器(USB-TypeCケーブル)を使用して充電してください。

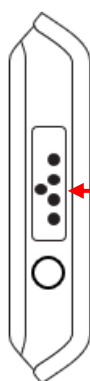
充電完了に約3時間を要します。
満充電で約16時間動作します(通報回数・時間により変動)
が、**使用後は毎日充電**してください。

※注意点

- ・充電器は付属品を必ずご使用ください。
- ・充電しながらの使用は止めてください。
- ・濡れている場合は必ずふき取ってから充電してください。

【オプション品】 腕時計型受信機(SOK-B300)

【側面】



マグネット式
充電端子

腕時計型受信機の横にマグネット式充電端子がございます。
こちらへ付属の充電器(専用充電ケーブル)を使用し充電してください。

充電完了に約2時間を要します。
満充電で約16時間動作します(通報回数・時間により変動)
が、**使用後は毎日充電**してください。

※注意点

- ・充電器は付属品を必ずご使用ください。
- ・充電しながらの使用は止めてください。
- ・濡れている場合は必ずふき取ってから充電してください。

【7】主な仕様

1. 製品の主な仕様

※本製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

【接点送信機】お知らせマスター：SOK-B100

アンテナ	内蔵
入力端子台	有電圧接点(1(+5V)、2(-))、無電圧接点(3、4)
使用電源	AC100V 60Hz/50Hz ※商用電源を使用してください
ケーブル長	約5m
消費電力	待機時：最大1.0W 接点送信時：最大3.0W
防塵・防滴	IP65相当（ただし、ふたを閉めた状態でコネクタは正しく接続されていること）
外形寸法	160(W)×100(H)×210(D)mm（突起物除く）
質量	約1.6kg（ケーブルを除く）
周波数範囲	920MHz LoRa
空中線出力	20mW以下
最大到達距離	約1000m（見通し距離、電波干渉がない環境下）
動作環境温湿度	-10℃～50℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）
保管温度	-10℃～60℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）

【付属品】サイレン付回転灯：SOK-B400

電源	90V-110V 交流（～）50Hz/60Hz（Max.33W）
音圧レベル	最大105dB（1mでの参考値）
裸光度	10,000cd（使用電球：12V15W）
防塵・防滴	IP23相当
重量	約3.2kg
寸法	200(W)×260(H)×198(D)mm
動作環境温湿度	-20～50℃ 85%RH（但し、結露・凍結がないこと）
保管温度	-20～50℃ 85%RH（但し、結露・凍結がないこと）

【オプション品】ヘルメット型受信機：SOK-B200	
アンテナ	内蔵
充電コネクタ	USB-TypeC（充電専用）
使用電源	リチウム電池
連続使用時間	約16時間（通報回数・時間により変化）
最大接続数	無制限
防水性	IPx5相当
外形寸法	80(W)×36(H)×40(D)mm
質量	約56g（ヘルメット装着用バンド除く）
最大到達距離	約1000m（見通し距離、電波干渉がない環境下）
動作環境温湿度	−10℃～50℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）
保管温度	−10℃～50℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）
充電時温度	5℃～35℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）

※濡れた状態で充電しないでください。感電や故障、火災の原因となります。

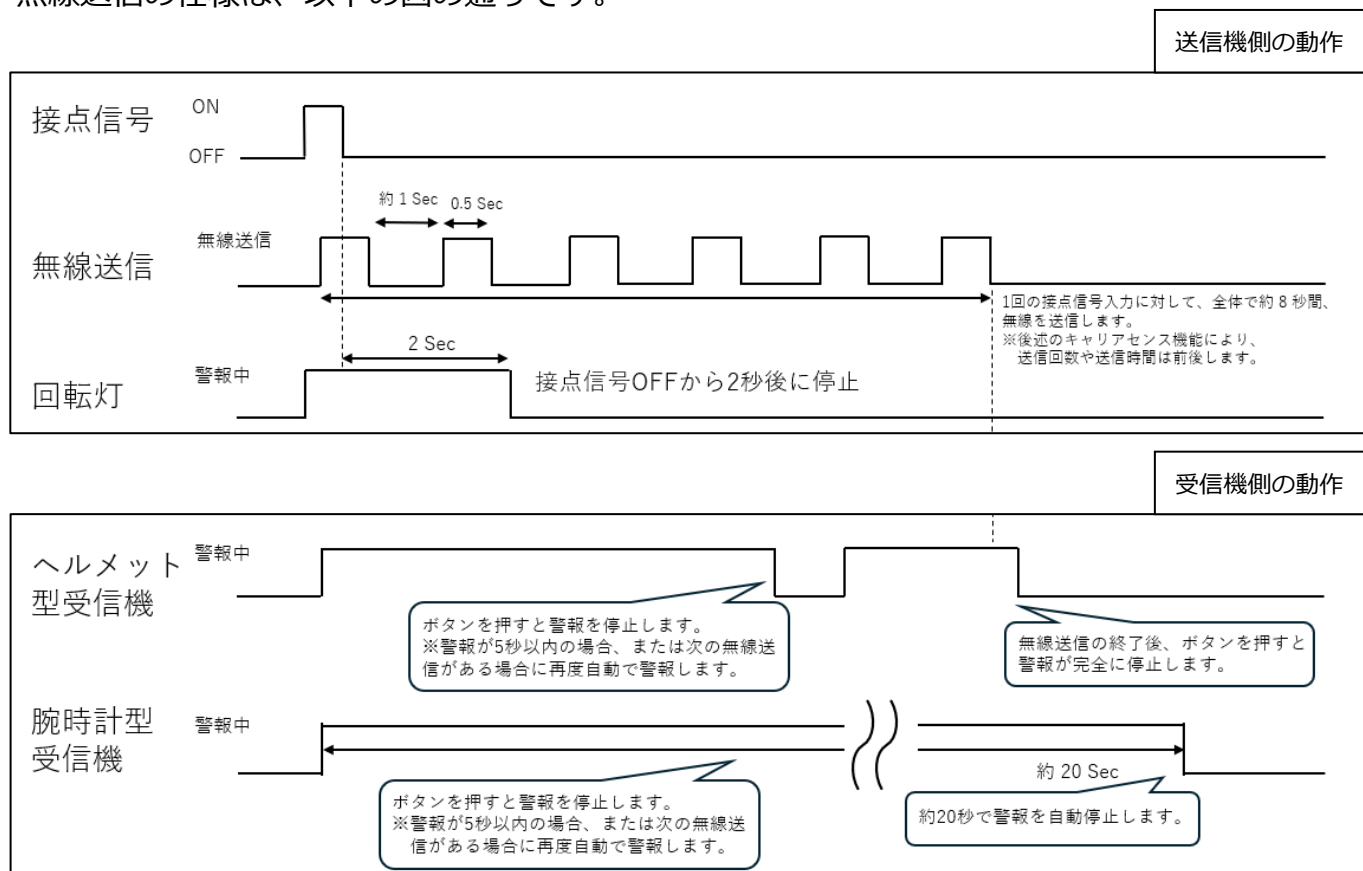
【オプション品】腕時計型受信機：SOK-B300	
アンテナ	内蔵
充電コネクタ	専用端子
使用電源	リチウム電池
動作時間	約16時間（通報回数・時間により変化）
最大接続数	無制限
防水性	IPx5相当
ケース寸法	39(W)×56(H)×13(D)mm（バンド含まない）
質量	約50g（バンド含む）
最大到達距離	約1000m（見通し距離、電波干渉がない環境下）
動作環境温湿度	0℃～40℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）
保管温度	−10℃～50℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）
充電時温度	5℃～35℃ 95%RH（但し、結露・凍結がないこと）

※濡れた状態で充電しないでください。感電や故障、火災の原因となります。

【オプション品】無線式回転灯：SOK-B500	
アンテナ	内蔵
使用電源	AC100V ※ケーブル長：約1.5m
音圧レベル	音量大：約85dB 音量小：約80dB （1mでの参考値）
消費電力	待機時：最大1.0W 警報時(音あり)：最大3.0W
最大接続数	無制限
防塵・防滴	IPx3相当
外形寸法	95(W)×220(H)×95(D)mm（突起物除く）
質量	約 360g
最大到達距離	約1000m（見通し距離、電波干渉がない環境下）
動作環境温湿度	−10℃～50℃ %RH（但し、結露・凍結がないこと）
保管温度	5℃～35℃ %RH（但し、結露・凍結がないこと）

2. 無線送信の仕様

無電圧接点および有電圧接点への入力（接点信号）がされた場合に行われる無線送信の仕様は、以下の図の通りです。



2-2. キャリアセンスについて

本製品が使用している920MHz無線機器には、混信防止のため、キャリアセンス機能を実装しています。

キャリアセンスとは、無線機器が送信する前に機器が使用するチャンネル（周波数）が、他の機器に使われているかを確認し、使用されている場合には、送信を停止することで電波の干渉を回避するための機能です。

本製品では、無線の送信前に本製品の使用する通信チャンネルにてキャリアセンスを行い、同チャンネルの電波強度が一定以上の場合には、送信を延期します。また、延期後はさらにキャリアセンスを行い、送信可能な状態になるまでキャリアセンスを繰り返します。

前述のような仕様にてキャリアセンスを行うため、周辺に他の920MHzや2台目以降のお知らせマスター送信機が発信されている場合には、無線送信に遅れが生じることや、送信回数が減ることがありますがご了承ください。

【8】移送上の注意事項

本器を移動または輸送するときは、次のことを注意してください。
故障の原因となります。

- ◇輸送時には、必ず納入時の梱包箱で梱包してください。
- ◇本器を移動する場合には、必ず電源を抜いてください。
- ◇箱を落としたり、転倒させたりしないでください。
- ◇箱の上に重量物を重ねておかないでください。
- ◇送信機や受信機、回転灯が濡れている場合は、よく水気をふき取り、乾燥させたのちに梱包してください。

ご注意

本取扱説明書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

お知らせマスター	(SOK-B100)
ヘルメット型受信機	(SOK-B200)
腕時計型受信機	(SOK-B300)
サイレン付回転灯	(SOK-B400)
無線式回転灯	(SOK-B500)
取扱説明書	

初版 2023年11月6日 発行

第二版 2024年 11月 1日 発行

発行者 株式会社ソーキ 本社

〒550-0005

大阪府大阪市西区西本町 1 - 1 5 - 1 0 辰野西本町ビル 1 3 階

TEL:0120-856-990

FAX:06-6538-3660

